

|          |                                                          |
|----------|----------------------------------------------------------|
| 研究<br>主題 | 学びを自己調整しながら書き進められる児童の育成<br>—国語科「書くこと」の領域における学習過程の工夫を通して— |
|----------|----------------------------------------------------------|

## 第6学年国語科学習指導案

指導月日 令和6年10月17日

所属校名 石巻市立鹿又小学校

氏名 高橋 真実

## 1 単元名 「発信しよう、私たちのSDGs」（東京書籍 新編新しい国語六）

## 2 単元の目標

- (1) 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。〔知識及び技能〕 (2) イ
- (2) 目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすることができる。  
〔思考力、判断力、表現力等〕 B (1) ア
- (3) 引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。〔思考力、判断力、表現力等〕 B (1) エ
- (4) 言葉が持つよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して、思いや考えを伝え合おうとする。  
「学びに向かう力、人間性等」

## 3 取り上げる言語活動

言語活動 さまざまな情報を関連付け、ときに図表などの引用もしながらSDGsの実現に向けて調べたことなどをパンフレットで発信する。

（関連〔思考力、判断力、表現力等〕 B (2) ア）

## 4 単元観

本単元は、小学校学習指導要領国語編第5学年及び第6学年の内容「B書くこと」の(1)ア「目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすること」に重点を置く指導事項として設定したものである。

本単元では、相手や目的を意識し、SDGsの17の目標の中から選択したテーマについて調べ、グループでパンフレットにまとめ、情報を発信するという活動を行う。パンフレットは、短い文章やイラストなどを用いた小冊子で、ページごとにまとめた内容を分かりやすく読み手に伝えることができるメディアであり、ページごとにまとめた内容を、関連性を持たせて効果的に伝えることができる。その際、目的に応じて情報を引用したり、集めた情報を図で示したりすることで、より読み手の興味を引き、説得力を持たせることができる。環境や資源、人権、福祉、エネルギーなどのSDGsの17の目標に関連したさまざまなテーマからグループごとに発信したいことを決め、一人一人が記事を担当し、表紙や編集後記を付けて一冊のパンフレットにまとめる。

児童はこれまで、集めた情報を関連付けて整理したり、図表やグラフを活用したりして自分の考えが効果的に伝わるように書き表し方を工夫する学習を行ってきた。本単元では、これまでの学習の集大成として、相手や目的を意識し、選択したテーマに基づいて、パンフレットで分かりやすく情報を発信することが求められる。

本単元は、相手や目的に応じて情報を発信する際に大切な情報の収集と精査、相手に分かりやすく伝えるための情報の扱い方、情報の信頼性などを学ぶ意義のある単元である。

## 5 児童の実態〔第6学年2組25名〕

令和6年度全国学力・学習状況調査（令和6年度4月実施）の結果、国語の平均正答率は、学年全体で全国比+5ポイント以上となり、児童の当該学年の国語の力は着実に身に付いているといえる。

「書くこと」の領域の平均正答率は全国比+10ポイント以上となり、そのうち、記述式の問題は、全国比+20ポイント以上であった。学年全体として、事実と感想、意見とを区別して書いたり、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して書いたりする力が身に付いてきているといえる。要因としては、日常的に読書に親しむ児童が多いこと、課題に根気強く向き合う姿勢が育ってきており、無解答率が低いことなどが考えられる。

6月に実施した「書くこと」の単元「いざという時のために」では、防災の提案書を書く学習を行い、多くの児童が伝えたいことに合わせて必要な情報を選択し、論の組み立てを考えながら提案書をまとめることができた。「構成⇔記述⇔推敲」の段階では、自分の学習計画を児童に立てさせ、時間配分や共に学ぶ相手、使う資料などを決め、自分のペースで学習を進める学習過程を取り入れた。自分で見通しを持って、書く活動を進めることができたが、時間内に書き終えることができず、推敲の時間を十分に確保できない児童が数名見られた。「書くこと」に対する苦手意識がまだ強く、書きたいことを整理して文章の構成を考えたり、自力で書き進めたりすることが難しい児童も数名いる。

意識調査（令和6年7月実施）の結果、「国語の学習で、分からないことや迷ったことがあったら、友達に聞いているか」という問いに対し、「聞くようにしている」と答えた児童は、75%（5月比+31%）であり、「友達に分からないことを聞いたり、教え合ったりすることで、前よりも進んで学習できたか」という問いに対しては、「できた／だいたいできた」と答えた児童が、91.3%であった。学習形態や学ぶ相手などを自分で決め、自分のペースで学習を進める学習過程を取り入れたところ、以前よりも進んで学習に取り組めたと答えた児童が増えた。

## 6 指導観

児童の実態を踏まえ、書くことに対する意欲や主体性を更に高める必要があると考えた。SDGsについて調べたことをパンフレットで発信するにあたり、児童自身がSDGsについて、「もっと知りたい」「みんなに伝えたい」という思いを持って活動することが重要である。そこで、総合的な学習の時間との関連を図り、指導の効果を高めていくこととした。単元の学習に入る前に、石巻市復興企画課SDGs移住定住推進課の出前講座を受講し、SDGsの基本的な考えや身近な取組の例を学ぶ機会を持たせる。また、国語の学習以外にもSDGsについて調べる時間を確保し、テーマについての関心を高めたり、理解を深めたりすることで、パンフレットを作成することへの意欲の向上につなげることができると考える。調べ学習の際には、SDGsに関する図書や資料を紹介し、教室や廊下に関連図書コーナーを設けることで、児童の興味関心を高めるとともに、いつでも調べることができる学習環境を整備しておく。

本単元では、児童が興味のあるテーマをもとに、4～5名のグループを編成し、グループごとにテーマや記事の構成を決め、一人ずつ記事を担当する。作成の段階では、児童が個人の学習計画表に基づき、書く過程を自分で設定する活動を行う。個人の学習計画表は、グループ内で見合えるようにし、個人とグループの進み具合を考えながら自己調整を図ることができるようにする。単元の導入では、自分たちで学習計画を立て、グループで協力して書く活動を行っていくこと、完成したパンフレットは、保護者や学校運営協議会委員、石巻市復興企画課SDGs移住定住推進課の職員に発信し、地域の多くの方々に読んでもらうことをあらかじめ伝えておき、学習への意欲と読み手に対して正しい情報を分かりやすく伝えようとする意識を高められるようにする。

指導に当たり、「構成⇔情報の収集⇔記述⇔推敲」の段階では、児童が学習形態や学ぶ相手などを自己決定する場を設け、自己調整しながら書く活動を進められる学習過程を設定する。学習状況や進度に応じ、互いに教え合ったり、共に考えたりすることのできる環境づくりに努め、協働的な学びを促す。特に、文章の書き方や言葉の選び方、資料の扱い方などについて意見交換し、言葉を吟味し合ったり、書き表し方の工夫を検討し合ったりすることに重点を置き、よりよい文章表現を求める態度

を育てていきたい。児童一人一人のペースに合わせた自由な進度による学習を進めていくことで、児童自らが、学習を調整しながら書く過程を主体的に行えるようにし、児童の書く力と自己調整力の双方を高めていくことを目指す。

「構成」の段階では、グループごとにパンフレットの記事の構成や必要な資料をオンライン表計算ソフトで共有し、他のグループのテーマや記事の構成を互いに参考にできるようにする。個人が記事の構成を検討する際、デジタルノート（教科書のQRコンテンツ）かワークシートのどちらに記入するかは、児童にまとめやすい方を自分で選択させるようにする。また、読み手を意識し、伝えたいことを明確にして文章を書くという意識を持たせるために、記事の中で自分が最も伝えたいことと、必要な資料の効果的な活用についても十分に考えさせる。

「記述」の段階では、オンライン文書作成ソフトを使って下書きさせ、修正や文字数の確認をしやすくする。書き表し方の工夫（読み手への問いかけ、クイズ形式の導入、フォントのサイズや色など）をグループの編集会議で検討させ、テーマや伝えたいことに沿った、グループとしてまとまりのある仕上がりを目指すようにさせる。

「推敲」の段階では、チェックリストに基づき、自己評価と相互評価をさせる。その際、パンフレットとしての文章の良さの観点を示し、更によくするために修正するという意義を児童に伝え、進んで推敲ができるようにする。

「共有」の段階では、友達の文章の良さに目を向けさせ、互いのパンフレットの良い点を伝え合う活動を取り入れることで、文章を書くことへの自信と意欲につなげていきたい。また、単元の学習終了後には、校舎にパンフレットを掲示し、地域の方にはメールで送信する。読んだ方から、オンラインアンケートフォームで感想や意見を送っていただくことで、「書いて良かった」「次も頑張りたい」という自信や今後の学習意欲につなげたい。

## 7 研究主題との関連

研究主題「学びを自己調整しながら学習を進められる児童の育成—国語科「書くこと」の領域における学習過程の工夫を通して—」

本研究では、国語科「書くこと」の学習における「自己調整」について、次のように捉える。

- ・ 学習の進め方、共に学ぶ相手、使う資料などを考えながら学習を進めていること。
- ・ 自分の文章表現について、教師や友達に意見を求め、よりよい表現を目指して修正すること。

研究主題に迫るために、以下の手立てを講じていく。

### (1) 自分で学習方法を選択する場面の設定

- ① 学習の進め方や共に学ぶ相手、時間配分などを自分で決める自由な進度による学習過程を設定する。児童の学習状況に応じ、分からないことを聞いたり、互いに教え合ったりすることを教師が促し、協働的に学習を進められるようにする。
- ② 単元の導入段階で個人の学習計画表を作成し、自己調整しながら主体的に学習を進められるようにする。

### (2) 自分の学習状況を振り返るための評価場面の設定

- ① 良い文章の条件について児童に考えさせ、児童から出た意見を基に推敲チェックリストを作成し、文章の記述や推敲の段階で活用する。
- ② 毎時間のまとめとして、本時の個人のめあてが達成できたか振り返りを行う。本時の学習状況や友達や教師から受けた指摘や助言、自分の気づきなどを振り返り、「書き方」「学び方」について次時につなげられるようにする。

## 8 単元の指導と評価の計画

## (1) 単元の評価規準

| 知識・技能                                              | 思考・判断・表現                                                                                                                                                   | 主体的に学習に取り組む態度                                       |
|----------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|
| ① 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。(2)イ | ① 「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にしている。B(1)ア<br>② 「書くこと」において、引用したり図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。B(1)エ | ① 粘り強く、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫し、学習の見通しを持って記事を書こうとしている。 |

## (1) 単元の全体計画（6時間扱い 本時3／6）

| 時                                                             | 主たる学習活動                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 評価規準<br>○：記録に残す評価<br>・：指導に生かす評価                                    | 評価方法                                                               |                  |
|---------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|------------------|
| 総合的な学習の時間「未来へつなごう私たちの願い」と関連させて学習を行う（総合2時間）。                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                    |                                                                    |                  |
| ① 石巻市復興企画課SDGs移住定住推進課の出前講座を受講し、SDGsの基本的な考えや身近な取組の例を学ぶ（総合1／2）。 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                    |                                                                    |                  |
| 1                                                             | ○完成したパンフレットの例を読み、作成の見通しを持つ。<br>○よい記事とはどのようなものなのか話し合う。<br>○グループごとにテーマを決めて学習計画を立てる。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | ・思②                                                                | 学習計画表                                                              |                  |
| ② グループのテーマに基づき、本やインターネットで情報を集める（総合2／2）。                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                    |                                                                    |                  |
| 2・3<br>（本時）<br>・4・5                                           | ○学習計画に基づきパンフレットの作成を進める（4時間）。<br><div><div><p>＜個人＞</p><p><b>構成</b></p><ul style="list-style-type: none"><li>自分が担当する記事で最も伝えたいことを押さえ、記事の構成を考える。</li></ul><p><b>情報の収集</b></p><ul style="list-style-type: none"><li>本やインターネットなどで情報を集める。</li></ul><p><b>記述</b></p><ul style="list-style-type: none"><li>情報を活用して、パンフレットの記事を書く。</li></ul><p><b>推敲</b></p><ul style="list-style-type: none"><li>チェック項目に基づき、自分で読み返し、必要に応じて修正する。</li></ul></div><div><p>＜グループ＞</p><p><b>構成</b></p><ul style="list-style-type: none"><li>テーマや記事の構成を考え、分担を決める。</li><li>パンフレットで最も伝えたいことを共通理解する。</li></ul><p><b>情報の収集</b></p><ul style="list-style-type: none"><li>集めた情報を整理し、どの情報を活用するか伝え合う。</li></ul><p><b>記述</b></p><ul style="list-style-type: none"><li>担当する記事で最も伝えたいことを互いに伝え合う。</li></ul><p><b>推敲</b></p><ul style="list-style-type: none"><li>互いに読み合い、必要に応じて修正する。</li></ul></div></div> | ・思①<br><br>○思①<br>○態度①<br><br>・思②<br><br>○思②                       | 構成メモ<br>（デジタルノート・ワークシート）<br>学習計画表<br>振り返りの記述<br>観察<br>オンライン文書作成ソフト |                  |
|                                                               | 6                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | ○完成したパンフレットを読み合い、感想を共有する。<br>○単元の学習を振り返り、学習したことをどのように生かしていきたいか考える。 | ○知①                                                                | 振り返りの記述<br>学習計画表 |

## 9 本時の計画

### (1) 目標

- 目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にしている。〔思考力、判断力、表現力〕B(1)ア
- 進んで情報を集め、学習の見通しを持って、相手や目的に応じてパンフレットで情報を発信しようとしている。〔学びに向かう力、人間性等〕

### (2) 本時の指導に当たって

本時は、学習計画に沿ってパンフレットの記事を作成する4時間のうちの2時間目である。前時までに、パンフレットの作成の流れ(「構成⇔情報の収集⇔記述⇔推敲」)を確認し、単元全体の見通しを持たせ、テーマについての大まかな情報収集を終えている。

グループの記事の構成が決まり、伝えたいことを個人の構成メモにまとめ、記述の段階に入る児童が多くいると考えられる。前時までに書き方の要点や作成の手順を確認しているが、本時の始めに、グループごとに編集会議を行い、自分が担当する記事の中で最も伝えたいことを確認させる。記事のループリックや書き表し方のポイントを示し、児童が迷わず活動に入れるようにし、資料はオンラインストレージに保存しておくことで、児童がいつでも確認しながら学習を進められるようにしておく。

学習形態を児童に委ねることで、一人一人がじっくり課題に向き合ったり、分からないことを友達に相談したりし、自分で学習を調整しながら書く活動を進められるようにする。

### (3) 指導過程

| 段階             | 学習活動<br>○主な発問・指示<br>◆予想される児童の反応                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 形態 | 指導上の留意点                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 評価 |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| つかむ・見通す<br>10分 | <p>1 各自の学習計画に基づき、本時の課題を確かめる。</p> <p>○パンフレットの作成の続きに取り組みます。単元のゴールと学習計画表を確かめましょう。</p> <p>2 記述のループリックと書き表し方のポイントを確認する。</p> <p>○記事を作成する際のポイントを確認します。</p> <p>3 編集会議を行い、個人のめあてを立てる。</p> <p>○自分が担当する記事で最も伝えたいこと、進み具合を互いに確認しましょう。</p> <p>○今日の自分のめあてを立てましょう。書いたらグループの友達と伝え合いましょう。</p> <p>◆読み手に伝わる記事を書く。そのために、他のグループの友達にもアドバイスをもらう。</p> <p>◆記述を終え、推敲まで進める。そのために迷ったらすぐに友達に相談する。</p> | 一斉 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時の振り返りで自己調整に関する記述があったものから2～3名分を紹介し、望ましい学び方を全体で共有する。</li> <li>・座席の配置はグループにし、すぐに編集会議ができるようにしておく。</li> <li>・電子黒板に単元の学習の流れを映し、本時が単元全体の何時間目なのか一目で分かるようにしておき、学習の見通しを持たせる。</li> <li>・電子黒板に記事のループリックを映し、書き出しの工夫(問いかけ、クイズ形式など)、最も伝えたいことは何か、文字数、段落数を確認し、記述の見通しを持たせる。</li> <li>・めあては、前時の振り返りを参考にし、達成目標と行動目標を書くよう助言する。</li> <li>・本時のめあてを立て、グループの友達に話すことで、本時の学習に目的意識を持って取り組めるようにする。</li> </ul> |    |

|                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                        |
|------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|
| <p>解決する</p> <p>30分</p> | <p>4 学習計画に基づき、パンフレットの作成を進める。</p> <p>○自分の学習計画に沿って、パンフレットの記事を作成しましょう。</p> <p><b>情報の収集</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>編集会議で検討したことを踏まえ、更に情報を集める。</li> <li>集めた情報を整理する。</li> </ul> <p><b>構成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>記事で最も伝えたいことを明確にする。</li> <li>デジタルノートかワークシートのどちらかを選び、構成メモを作成する。</li> </ul> <p><b>記述</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>伝えたいことを明確にし、情報を適切に活用してパンフレットの記事を書く。</li> </ul> <p>※記述を終え、推敲に入る児童が数名出た場合、活動を一旦止め、全体で推敲の仕方について短時間で確認する。</p> <p><b>推敲</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>チェック項目に基づき、自分で読み返した後、グループの友達に読んでもらい、助言をもらう。その後、他のグループの友達にも助言をもらい、必要に応じて修正する。</li> </ul> | <p>自由</p> | <p><b>〈自己調整に関わる留意点〉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大型タイマーを掲示し、時間の見通しを持って活動できるようにする。</li> <li>ホワイトボードに名前マグネットを貼ることで、教師も児童も誰がどの段階なのかが分かるようにする。</li> <li>資料の選択や関連付けの仕方、記事の書き方等で迷ったときは、友達や教師に進んで聞くよう促す。</li> <li>修正の見通しが持てない、書き方を改善する姿勢を見せない児童に対して、どのようなことにつまずいているのかを確認し、友達との学び合いを促したり、教師が書き表し方の修正を助言したりする。</li> </ul> <p><b>〈パンフレット作成に関わる留意点〉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>構成メモを終えていない児童は、教師によるチェックを終えてから記述に進むようにさせる。</li> <li>電子黒板には、記事のループリックを映し、児童が参考にできるようにする。</li> <li>学習の進め方とループリックは、ドライブに保存しておき、児童がいつでも参考にできるようにしておく。</li> <li>資料の選択や関連付けを工夫しているかを確認する。</li> <li>必要に応じて、本やインターネットなどの資料を使って情報収集をするよう促す。その際、出典をメモするよう声掛けする。</li> <li>書き表し方を工夫して記事を作成しているかを確認する。</li> <li>資料の選択や関連付けの仕方、記事の書き方等に迷っている児童には、自分が担当する記事で最も伝えたいことは何かを確認させる。</li> </ul> <p>・教師は、個別支援が必要な児童の指導を中心に行うが、自分で書き進めている児童に対しても、自己調整や書き方の良い点を認める声掛けを積極的にし、自信を持たせる。</p> | <p>【態度】<br/>観察</p> <p>【思①】<br/>記述※</p> |
|------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|

|            |                                                                                                         |    |                                                                                          |            |
|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 振り返る<br>5分 | 5 本時の学習を振り返る。<br>○今日はどこまで学習を進めることができましたか。自分の「書き表し方」「学び方」に着目して、めあての達成度を振り返り、記入しましょう。次時で記事を完成させることを目指します。 | 一斉 | ・本時の自分の「書き表し方」「学び方」に着目して振り返りを書くよう助言し、次時への見通しを持たせる。振り返りを書き終えたらグループの友達と交換し、互いの振り返りを読み合わせる。 | 【態度】<br>記述 |
|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------|------------|

## (4) 本時の評価

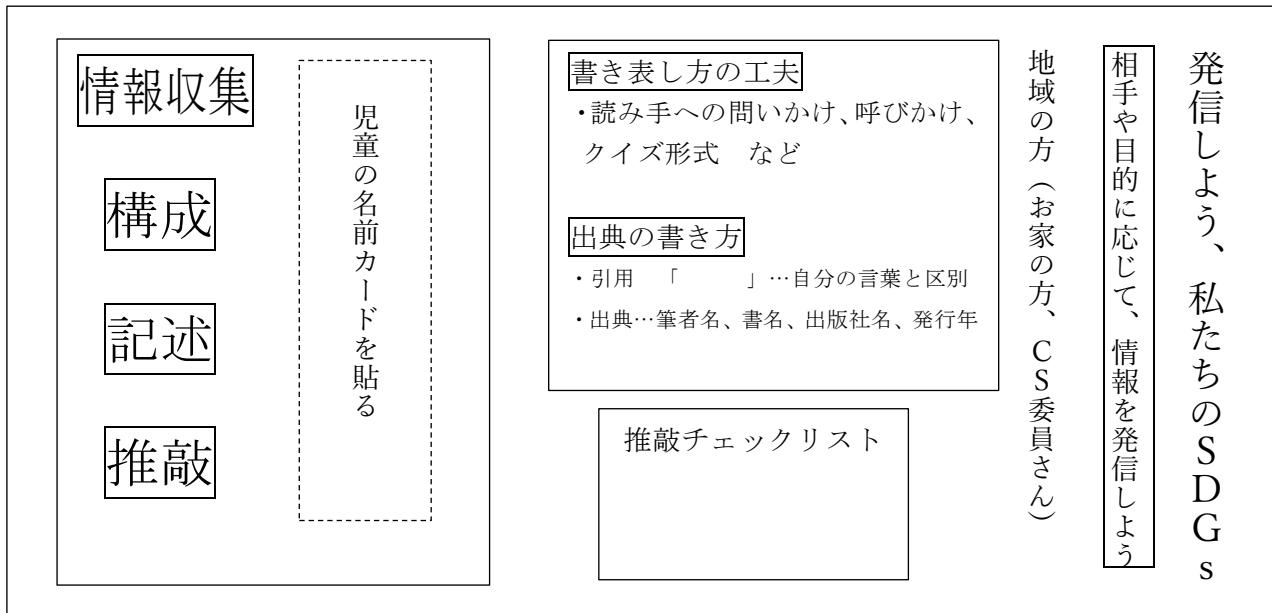
| 評価            | 評価規準                                                                          | 十分満足できる (A)                                                                                                                                           | 努力を要する児童 (C) への手立て                                                                        |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 思考・判断・表現<br>① | 目的や意図に応じて、資料を活用しながら、伝えたいことが明確になるように、記事にまとめている。(記述)                            | 目的や意図に応じて、読み手に興味を持たせる工夫を取り入れ、適切な資料を活用しながら、伝えたいことが明確になるように、2～4段落で記事にまとめている。(記述)                                                                        | どのようなことにつまずいているのか確認し、友達との学び合いを促したり、教師が書き表し方の修正を助言したりする。                                   |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 試行錯誤しながら、資料の選択や関連付けの仕方、記事の書き表し方を工夫するために、友達や教師の指摘や助言を受け、学習の見通しを持って記事を書こうとしている。 | 試行錯誤しながら資料の選択や関連付けの仕方、記事の書き表し方を工夫し、更に改善するために繰り返し友達同士で助言し合ったり、教師に助言を求めたりしている。指摘や助言を受け入れたりし、学習の見通しを持ってよりよい記事を書こうとしている。                                  | 自身の資料の選択や関連付けの仕方、記事の書き表し方の状態を確認させ、友達との学び合いを促したり、教師が書き表し方の修正を助言したりする。                      |
| 具体的な児童の姿      | ・自身の資料の選択や関連付けの仕方、記事の書き表し方の状態を把握するために、友達や教師に助言を求め、記述に生かそうとしている。(観察・下書きの変容)    | ・自身の資料の選択や関連付けの仕方、記事の書き表し方の状態に気付き、それらを更に改善するために、繰り返し友達同士で助言し合ったり、教師に助言を求めたりし、書き直しの試行錯誤を行っている。(観察・下書きの変容)<br>・本時の自分の学びを振り返りに記述して次時に生かそうとしている。(振り返りの記述) | ・個人で学習に取り組んでいるが、学習の見通しを持って取り組めていない。<br>・自身の資料の選択や関連付けの仕方、記事の書き表し方の状態を理解しておらず、改善する姿勢を見せない。 |

※本時の思考・判断・表現①の評価は、記述が終わり次第行う。

## (5) 準備物

- ① 教師：教科書、タブレット、電子黒板  
② 児童：教科書、タブレット、構成メモ、学習計画表

(6) 板書計画



(7) 電子黒板計画

- ・単元の学習計画(つかむ・見通す段階)
- ・学習の流れ(つかむ・見通す段階)
- ・記事のルーブリック(解決する段階)

※これらの資料は、すべてオンラインストレージに保存し、児童が必要に応じて自由に活用できるようにする。